

### 3 誰もがいきいきと輝く地域社会の実現

【高齢者の多様で主体的な社会参画の促進】

生涯現役社会づくり推進加速化事業

《長寿社会課》

28,500 千円

#### 趣 旨

県版「ねんりんピック」の開催により、高齢者のスポーツ・文化活動等への参加を促進するとともに、「生涯現役社会づくり推進サポーター」を養成し、高齢者への情報提供等を強化することにより、高齢になっても地域社会に参加し、いきいきと活躍する「生涯現役社会づくり」の推進を加速化します。

#### 事業の概要

##### ○「生涯現役社会づくり推進サポーター」の養成

社会参加の意欲はあるが、興味関心に合った情報が届いていないため社会参加できていない高齢者に、社会参加を促す呼びかけや情報提供等を行う「生涯現役社会づくり推進サポーター」を養成

##### ○県版「ねんりんピック」の開催

高齢者の健康づくりや地域を越えた仲間づくりを支援し、スポーツ・文化活動等の社会活動への参加を促進するため、県健康福祉祭（ねんりんピック山口2026）を開催

- ・スポーツ文化交流大会の開催支援
- ・シニア美術展の開催
- ・ねんりんピック彩の国さいたま2026への選手派遣



##### ○生涯現役社会づくりに向けた総合的な取組の推進

生涯現役推進センターを中心とした情報発信、人材育成、普及啓発等

- ・高齢者向けの公開講座やボランティアなどの活動紹介
- ・地域で活動する高齢者グループへの活動支援



【障害のある人とない人の相互理解の推進】

<b>新</b> 手話施策推進事業 《障害者支援課》	10,100 千円
-------------------------------	-----------

**趣 旨**

聴覚障害者のうち手話を使用して生活を営む者（ろう者）が手話により自由に表現し、意思疎通を円滑に行うことができる地域社会の実現に向け、手話通訳者の確保・養成や資質の向上、手話の普及啓発を推進します。

**事業の概要**

○手話通訳者の養成等

①若年層の手話通訳者の養成

山口県立大学と連携して、概ね 35 歳以下の者を対象とした講座を開催

②手話通訳者の養成・派遣

聴覚障害者情報センターにおいて、市町の手話奉仕員研修修了者等を対象に、若年層に限らない手話通訳者の養成及び派遣を実施

○手話通訳士の養成

手話通訳技能認定試験（手話通訳士試験）に合格することを目指す者を対象とした研修を実施

○手話の普及啓発

県民が手話に親しみ、手話や聴覚障害に関する理解を深めるイベントを聴覚障害者団体・手話関係団体と連携して開催

《若年層の手話通訳者の養成》



手話通訳講座

《手話の普及啓発》



あいサポート手話フェスティバル

【障害のある人となない人の相互理解の推進】

ブレイクスルー！ 障害者アート躍進事業 《障害者支援課》	9,000 千円
---------------------------------	----------

## 趣 旨

障害者の文化芸術活動を通じたさらなる自立や社会参加の促進を図るため、障害者芸術文化活動支援センターを設置し、支援の枠組みを整備するとともに、障害者の文化芸術活動の普及を推進します。

## 事業の概要

### ○障害者芸術文化活動支援センターの設置

障害者芸術文化活動支援センター設置により、地域における障害者の芸術文化活動を推進

- ・相談支援
- ・障害者の芸術文化活動を支援する人材の育成
- ・関係者のネットワークづくり
- ・芸術文化活動（鑑賞・創造・発表等）に参加する機会の確保
- ・情報収集・発信

《芸術文化活動に参加する機会の確保》

《芸術文化活動を支援する人材の育成》



県障害者芸術文化祭



障害者アートセミナー

【障害のある人とない人の相互理解の推進】

障害者スポーツ県民参加推進事業	10,216 千円
こどものパラスポーツ体験事業	13,000 千円
やまぐちパラアスリート支援事業	1,000 千円
《障害者支援課》	

**趣 旨**

障害のある人のスポーツの振興を図るための環境整備を推進するとともに、共生社会の実現に向け、障害の有無にかかわらず、誰もが障害者スポーツに親しめる機会づくりを促進します。

**事業の概要**

**◇障害者スポーツ県民参加推進事業**

- 競技団体による選手育成体制の整備
  - ・競技団体主体による選手の発掘・育成を推進する体制を整備
- キラリンピックの開催
  - ・全国障害者スポーツ大会への派遣選手選考会を兼ねた県内最大の障害者スポーツの祭典「キラリンピック」の開催
- 障害者スポーツの支援者の確保・養成
  - ・パラスポーツ指導者やボランティアの養成研修会の実施

**◇こどものパラスポーツ体験事業**

- パラスポーツ体験イベントの開催
  - ・パラスポーツ体験会を開催
- 市町主催パラスポーツイベントへの補助
  - ・パラスポーツをより身近な地域で親しめるよう市町の取組を支援

**◇やまぐちパラアスリート支援事業**

パラリンピックやデフリンピックなど、世界レベルの大会で活躍することを目指して活動している選手を「やまぐちパラアスリート」として支援するため、遠征費や強化費等の活動経費の一部を助成



キラリンピック  
(サウンドテーブルテニス)



パラスポーツ指導員養成講習会



R7 パラアスリート認定式

【障害のある人とない人の相互理解の推進】

<p><b>あいサポート運動推進事業</b></p> <p>《障害者支援課》</p>	<p>4,959 千円</p>
--	-----------------

**趣 旨**

障害のある人がいきいきと活躍できる地域社会の実現を図るため、誰もが障害に対する理解を深め、配慮を実践する「あいサポート運動」を推進します。

**事業の概要**

○あいサポーター等の養成

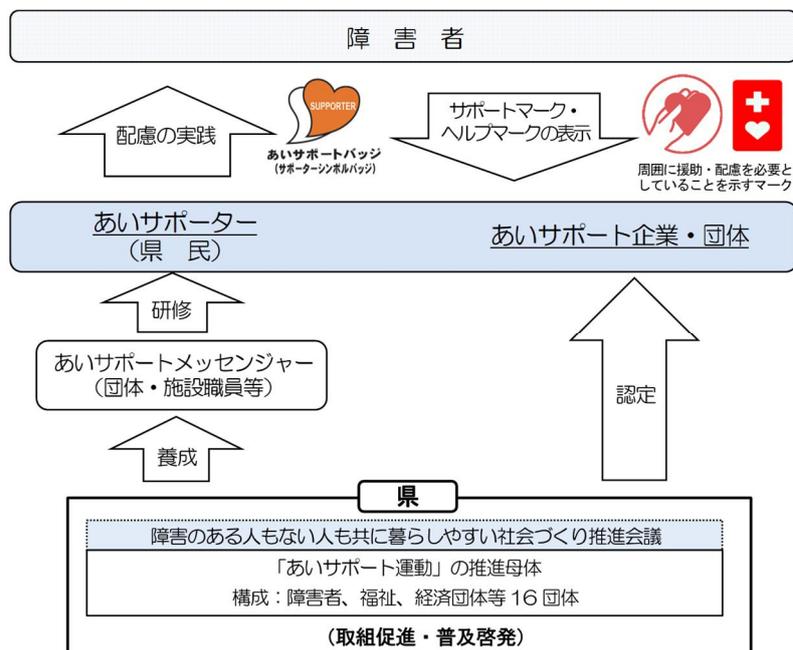
- ・あいサポーター研修  
障害の特性、配慮等を理解する研修を申込に応じて随時実施
- ・あいサポートメッセンジャー養成研修  
あいサポーター研修実施者を養成する研修を開催
- ・あいサポーターメッセンジャーステップアップ研修  
あいサポーター研修実施者を対象としたスキルアップ研修を開催

○あいサポート企業等の認定・公表

あいサポート運動に取り組む企業・団体を認定、HP公表

○若年層を対象とした「あいサポート運動」の普及啓発

- ・障害児者との協同イベント  
県内の大学、専門学校、企業等の若者を対象としたイベントを開催
- ・児童向けあいサポーター研修の推進  
「あいサポーターキッズハンドブック」を活用した児童向け研修の開催を推進
- ・あいサポート通信の発行  
イベントや研修の実施状況、企業・団体での取組等を紹介



【障害者の社会的・経済的自立の支援】

障害者就労支援事業 農福 Win-Win 連携事業	4,689 千円 7,126 千円
《障害者支援課》	

趣 旨

障害のある人の経済的自立や社会参加を促進するため、障害者就労施設の工賃向上等に向けた取組の支援や、安心して就労することができる環境づくりを図ります。

事業の概要

◇障害者就労支援事業

障害者就労施設の工賃向上に向けた受注機会の拡大、障害者就労施設の経営支援

○共同受注窓口の機能強化

- ・障害者就労施設への発注拡大に向けた企業・自治体の担当者による協議会の設置
- ・障害者就労施設における収益性の向上を図るため、課題別のワーキンググループを設置

○工賃向上への支援

- ・大型商業施設やイベント等で障害者就労施設の大規模販売会を開催するとともに、商品と併せて施設の取組をPRすることにより、販売会終了後の施設の収益向上を支援

◇農福 Win-Win 連携事業

県内の障害者施設の生産した農産物や加工品等を集めた大規模な販売会（マルシェ）による農産物等のPRや、農業分野と福祉分野の連携の推進に向けたマッチング支援を実施

○農福連携マルシェの開催

- ・障害者就労施設で生産した農産物及び加工品の販売会
- ・障害者就労施設の活動内容のPR
- ・障害者就労施設で生産した農産物等を活用した、屋台、喫茶等の出店



○農福連携マッチングの支援

- ・農業分野と連携して、福祉施設と農業者のマッチング体制の構築・機能強化

中山間地域における見守り体制のDX化推進事業 《厚政課》	7,300 千円
---------------------------------	----------

## 趣 旨

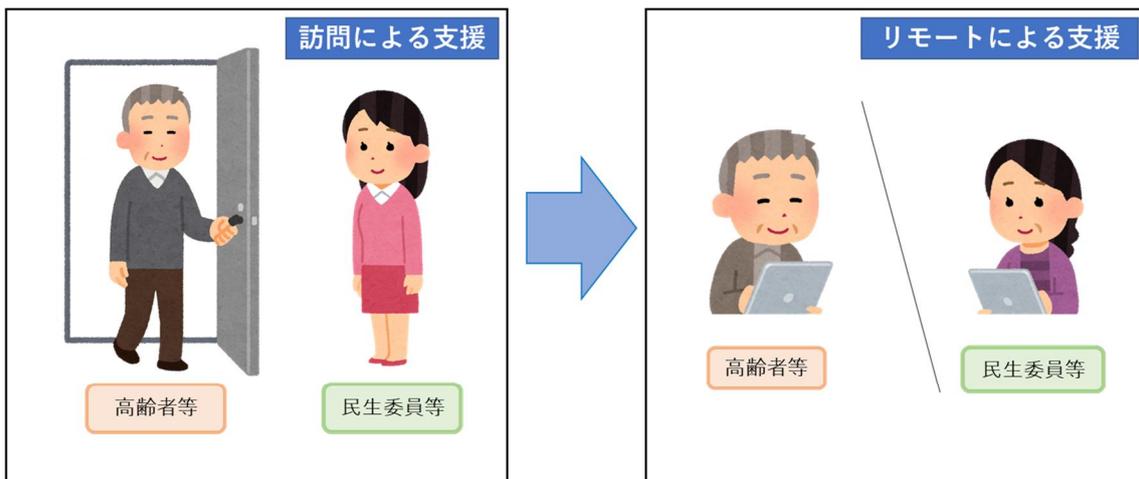
人口減少や高齢化が著しく進む中山間地域において、デジタル技術を活用した新たな取組を実施し、持続可能な地域福祉活動体制の構築を推進します。

## 事業の概要

### ○民生委員等による見守り活動のリモート化に対する市町への支援

市町が実施する、民生委員等の見守り活動におけるICT機器を活用した負担軽減の取組に係る経費を補助

- ・市町民生委員児童委員協議会や民生委員、地域住民への説明に係る経費
- ・高齢者等利用者からの操作に関する問い合わせや操作補助に係る経費 等



訪問により行っていた見守り活動等の一部をリモート化

支援者の業務負担軽減・活動の効率化  
➡ 支援活動の充実

持続可能な地域福祉活動体制の構築

【地域共生社会の実現】

地域共生社会推進事業 地域再犯防止推進事業	125,000 千円 3,000 千円
≪厚政課≫	

趣 旨

年齢や性別、障害の有無等に関わりなく、地域の誰もが自分らしく活躍し、共に支え合いながら、安心して暮らし続けられる地域共生社会の実現に向けた取組を推進します。

事業の概要

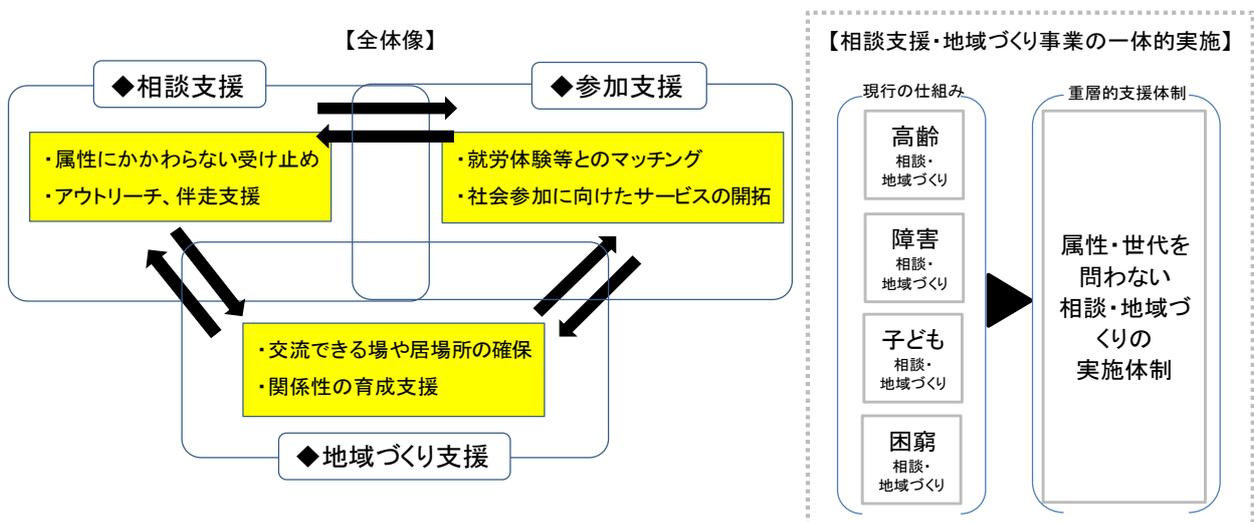
◇地域共生社会推進事業

○重層的支援体制整備事業

市町において、地域住民の複合的な支援ニーズに対応するため、対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援の推進、地域づくりに向けた支援を一体的に行う重層的支援体制の整備を促進

- ・重層的支援体制整備事業のうち多機関協働に関する事業への補助
- ・複合・複雑化した相談に対応する市町職員や支援員への研修の実施

重層的支援体制整備のイメージ



○権利擁護推進事業

- ・社協による福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等の取組への支援

○成年後見制度利用促進事業

- ・山口県成年後見制度利用促進協議会の運営及び成年後見に関する研修の実施

○ユニバーサルデザイン推進事業

- ・福祉のまちづくり条例に基づく市町の取組の促進
- ・ヘルプマークの普及
- ・やまぐち障害者等専用駐車場利用証制度（パーキングパーミット制度）の周知と協力施設の確保



ヘルプマーク

○福祉ボランティア活動促進事業

- ・支援ニーズとボランティアを結び付ける市町社協職員向け研修の実施
- ・ボランティア活動の活性化に向けた地域住民や団体に対する研修の実施

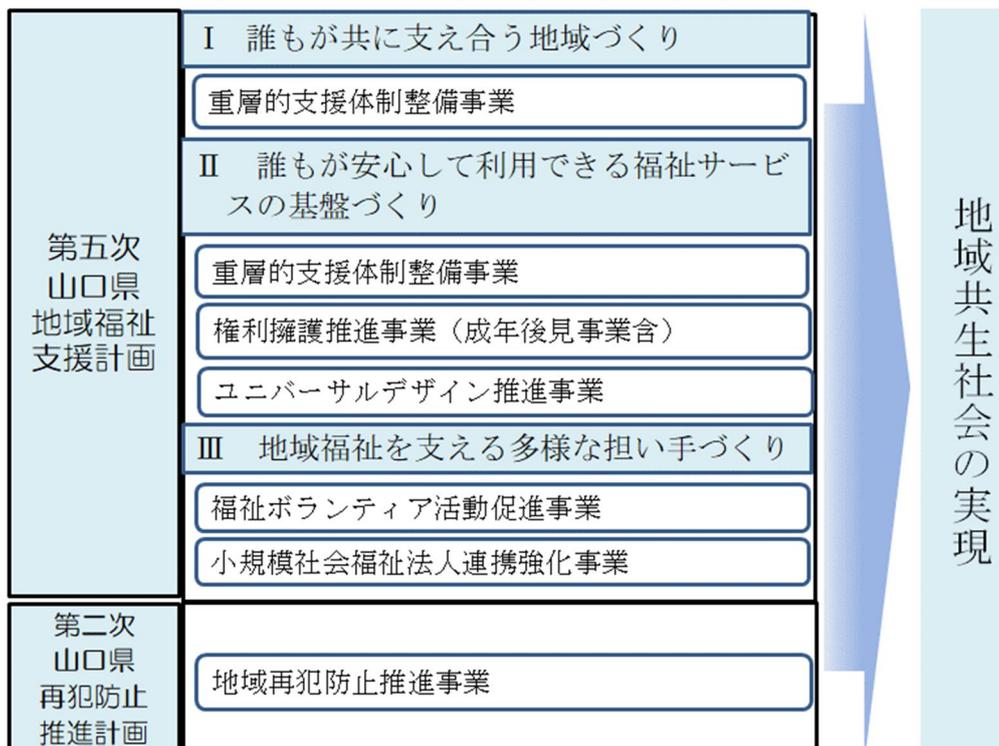
○小規模社会福祉法人連携強化事業

- ・各地域の複数の小規模社会福祉法人による連携体制の構築
- ・地域のニーズを踏まえた地域貢献のための協働事業への支援

◇地域再犯防止推進事業

本県における再犯防止を推進するため、市町及び関係機関による連携体制の構築等を行うとともに、矯正施設からの出所者が社会復帰にあたり適切な福祉サービス等を受けられるよう支援を実施

- ・市町及び関係機関間での情報共有や意見交換等を行うためのネットワーク会議の開催
- ・矯正施設からの出所者に対し帰住先確保等の福祉的支援や福祉サービス等へのつなぎ支援を実施



<b>障害福祉事業所 I C T 等導入モデル事業</b> 《障害者支援課》	1,600 千円
---	----------

## 趣 旨

I C T・ロボット技術の活用による障害福祉サービス事業所等の業務の効率化及び職員の業務負担の軽減が図られるよう、I C T・ロボットをモデル的に導入し、県内事業所への導入を促進します。

## 事業の概要

### ○モデル事業所への I C T の導入支援

業務の効率化及び職員の負担軽減に役立つ I C T の導入を支援

#### 【対象 I C T 機器】

情報端末、ソフトウェア（開発の際の開発基盤のみは対象外）、A I カメラ、通信環境機器、保守経費等

### ○モデル事業所へのロボットの導入支援

身体介護が必要となる場面等で活用できる介護ロボットの導入を支援

#### 【対象ロボット機器】

移乗介護、移動支援、排泄支援、見守り・コミュニケーション、入浴支援、機能訓練支援、栄養管理支援等

### ○I C T ・ロボット導入を促進するためのセミナーの実施

モデル事業所による成果報告等を行い、具体的な導入効果等を情報共有することで 各事業所の I C T ・ロボット導入を促進

